

## クリーニング啓発チラシの種類・テーマ（全7種／2020年2月時点）

### ①除菌・消臭スプレーに関する啓発

**上手に使って、衣類は清潔・長持ち!**  
**除菌・消臭スプレーとクリーニング**

「除菌・消臭スプレー」をすれば洗わなくても大丈夫、と思いませんか? コートやスーツなど頻りに洗えないものや、旅行など、家庭で洗うことが難しいアイテムへの活用が多いようです。除菌・消臭スプレーはあくまで**お手伝い**として、定期的にお洗濯やクリーニングをしましょう。それがお洋服をきれいに保ち、長持ちさせることにもつながります。

除菌・消臭スプレーは、**衣類の繊維を傷めたり、色褪せたり、変色させたり、臭いを残す**などの原因にもなります。特に白いものは、黄ばみや茶色いシミが気になります。

大切な洋服は…  
当店にお任せください!

**除菌・消臭スプレーでは「汚れ」は落ちませんよ!**

二人に一人が除菌・消臭スプレーで汚れが取れると誤解しているそうです。でも、**ニオイの原因である汗や汚れ、スプレーだけでは落とせません**。衣類を洗わないままシワ中に何度もスプレーをかけていると、汗や汚れは落ちず、変色やシミの原因になります。早めのお洗濯やクリーニング店の利用をおすすめします。

大切な洋服は…  
当店にお任せください!

2018年度の委員会で実施した除菌・消臭スプレーに関する消費者アンケート（以下、消費者アンケート）と試験をもとに作成した。

除菌・消臭スプレーは利便性から日常生活に定着している一方、消費者アンケートからは除菌・消臭スプレーをかければ衣類の汚れが落ちると誤解している消費者が多いことが判明している。

そのため、除菌・消臭スプレーはあくまで応急手当て、衣類をきれいに保つには定期的な洗濯やクリーニングが必要であることを説明している。

また、汗や汚れは除菌・消臭スプレーでは落ちないこと、除菌・消臭スプレーのかけ過ぎによって衣類の汚れが落ちづらくなる場合があることを紹介し、除菌・消臭スプレーと家庭洗濯やクリーニングをバランスよく利用することの大切さをPRしている。

### ②クリーニング需要拡大

**ふとん、洗っていますか?**

シーツは頻りに洗っていますか? ふとんは洗っていますか? 毎日干して置いたり、ふとん用掃除機をかけていても、汗や汚れ、ダニを充分に取り除くことはできません。一度に1枚はコロンと汗をかき、皮脂、角質などをふとんが吸い取ります。ふとんクリーニングでふとんの内部まできれいに。クリーニング店へ運ぶのが難しい方は、お店の宅配サービスについてご相談ください。

大切な洋服は…  
当店にお任せください!

消費者アンケートで寝具類が除菌・消臭スプレーの使用対象の上位となったことや、家庭では洗濯しづらいアイテムであることを受けて、ふとんはクリーニングできることをPRし、これまで寝具をクリーニングしてこなかった消費者に対して訴求した。

### ③長期間放置品対策

**“大切な洋服”クリーニング店にお忘れではありませんか?**

クリーニングに出したのに、ウツカリ取りを忘れてしまうお客様が、実は意外に多いです。仕上り予定日が過ぎたら、早めにクリーニング店にお電話に来てください。衣類たちも、1日も早い再会をさっさと待ち望んでいますよ。

大切な洋服は…  
当店にお任せください!

クリーニングした衣類の仕上り予定日を過ぎても長い間引き取りのない「長期間放置品」への対策として、利用者に引取り忘れの衣類がないかどうかの呼び掛けを行っている。

### ④衣類のメンテナンス・クリーニングトラブル防止

**シーズン終わりの衣類は、クリーニング店で「しまい洗い」しましょう!**

シーズンが終わった衣類は、クリーニング店に出してからしまい洗いをしましょう。衣類を洗わずにしまえば変色や劣化、カビの原因となり、時間が経つほどシミや汚れが取れなくなってしまいます。

大切な洋服は…  
当店にお任せください!

**こうすれば安心! クリーニング店活用8か条**

- クリーニングに出す前に、ポケットの中やほつれ、ボタンのゆるみがないかチェックしましょう。
- 特殊なボタンや装飾型は取り外してクリーニングしましょう。
- スーツなどセットのものは一緒にしましょう。
- シミやキズの原因、シミの原因などをお店に伝えましょう。
- クリーニングに出す際にクリーニング方法や仕上げ方法についてお話を確認しましょう。
- お預り証は保管し、仕上り予定日になったらなるべく早く取りに行きましょう。
- クリーニング店から衣類を引き取った後は、なるべく早く衣類の乾燥を確認しましょう。
- 着てきた衣類は必ず高圧から取り出し、風を通してから保管しましょう。

大切な洋服は…  
当店にお任せください!

**長く着用するために わが家の衣替え8か条**

- 着用シーズンが終わった衣類を家で洗うもの、クリーニング店に出すものに分別しましょう。
- 汚れが取れにくくなる前に、お洗濯やクリーニングの併用で、衣類のメンテナンスをしましょう。
- クリーニング店に送る際には、シミや汚れの原因を伝えましょう。
- 衣類がクリーニング店から返ってきたら折り畳みから取り出し、風を通してきましょう。
- 衣類を収納する場合は、詰め込み過ぎず8分目を心がけましょう。
- ハンガーは、衣類の影に合った物を選び、膨れを防ぎましょう。
- 防虫剤は1種類だけを使用し製品の説明書に従って使う量や場所を選びましょう。
- 湿気対策には除湿剤を活用し、カビの発生を防ぎましょう。

大切な洋服は…  
当店にお任せください!

衣類を洗わずにしまおうとシミや汚れが取れづらくなるほか、変色や劣化、カビの原因になることを説明して、着用シーズンが終わった衣類を洗ってからしまおう「しまい洗い」=衣替えを推進している。

また、衣替えやクリーニング店を利用する際の注意点およびポイントを紹介することで、衣類の適切な取扱いやクリーニングトラブルの防止を図る。